

長崎視察事後報告
軍艦島での人々の暮らしから豊かさについて考えたこと

14期 久井 裕美

サマリー

- 軍艦島の人々の暮らし
- 資本主義
- 最近興味をもっていること

軍艦島の島民の暮らし

- 最多人口5,267人（昭和35年 1960年） <http://www.gunkanjima-nagasaki.jp/s/knowledge/> 調べ
 - 面積 0.063km²
 - 人口密度 1km²あたり約83,600人
-
- 東京都の人口 9,671,141人（2022年1月1日時点）
 - 東京都23区 627.6km²
 - 東京都23区の人口密度 1km²あたり約15,400人

軍艦島の島民の暮らし

- テレビの普及率 軍艦島約100% 全国10%（1959年）
- 危険と隣り合わせだが給料は高い、生活のランニングコストほぼ無料

（端島手当：1日出勤あたり32円、家賃数円、水道光熱費無料） ※参考 公務員の初任給2,300～4,863円『値段史年表』67ページより

- 高層RC造アパート（日本最古の鉄筋コンクリート）
- 海底水道敷設（開通1957年10月11日、確保した生活用水約1,000t/1日）

プールもお風呂も海水（海での遊泳は禁止）

- 屋上庭園「青空農園」
- 高層の小中学校、保育所
- 移動手段：徒歩・自転車・リヤカー

軍艦島の島民の暮らし

- 子どもの遊び
- 晴れの日は野球・縄跳び。雨の日はビール投げ・ままごと
- 大人の楽しみ
- 飲酒・パチンコ・麻雀・ビリヤード・囲碁・将棋・釣り
- 成人男性の遊び場もあった
- ショッピング・ファッション・井戸会議
- 買い物：会社が経営する「購買会」「個人商店」
- 病院（58床）

「資本主義」とは何かについて、私なりにまとめてみました

資本主義とは、一つのものから、他のものが生まれること
派生して別のものが生まれること
そして、その違いに価値をつけて、量産することである。

#フロンティア #距離感 #評価 #ライナーエコノミー #サーキュラーエコノミー
#快適 #不快 #移動の負荷軽減 #アクセス #便利
#過密でもなく孤独でもない #SNS #宇宙旅行 #コミュニティ形成

最近興味があること

コロナ禍になって、行動範囲が変わったこと

家の近くについて、詳しくなったことから、15分圏の生活空間について興味があります。

また、さまざまなことに対しての「距離感」について、引き続き考えてみたいと思います。

- 「15分シティー15-minute city (la Ville des proximités) 」フランスのパリ
- 「20分ネイバーフッド」オーストラリアのメルボルン
- 「20分ヴィレッジ」アメリカのポーランド
- 「15分ネイバーフッド」カナダのオタワ
- 「1-minute city」スウェーデンのストックホルム